



2020
RALLY HOKKAIDO
(国際)
Supplementary Regulations

特別規則書
(草案)

目 次

1. 公示	02
2. 大会概要及び組織	02
3. プログラム	03
4. 参加申込	05
5. 保険	07
6. 広告及びゼッケン	08
7. タイヤ	08
8. 燃料	08
9. レッキ	09
10. 参加確認	10
11. 公式車両検査・マーキング及びシーリング	10
12. ラリーの進行	11
13. オフィシャルの識別	12
14. 賞典	12
15. 再車検及び抗議	13
付則 1. アイテナリー	15
付則 2. レッキスケジュール	15
付則 3. CRO の氏名、写真及び行動予定	16
付則 4. 広告・ゼッケン	17
付則 5. 安全装備	18
付則 6. スタートシグナル	19

1 公 示

1.1 一般

本競技会は FIA 国際競技規則及びその付則、2020 年 FIA 地域ラリー競技規則及び同規則 V4(FIA アジアパシフィックラリー選手権規則)、FIA 規則に準じた日本自動車連盟 (JAF)の国内競技規則及びその細則、本特別規則書に従い開催される。
上記に加え、全日本選手権は 2020 年日本ラリー選手権規定、2020 年全日本ラリー選手権統一規則、ラリー競技開催規定に従い開催される。

この特別規則書の内容等の変更並びに追加は、オーガナイザー又は審査委員会により、日付及びナンバーの入った公式通知にて行うものとする。

追加の情報については、8 月 14 日(金曜日)に発行されるラリーガイドに明記される。

この特別規則書の原本は英語版であり、内容に疑義が生じた場合は英語版を優先することとする。

2020 年 FIA 地域ラリー競技規則は FIA のウェブサイトから入手することができる。
アドレス : <http://www.fia.com/sport/regulations>

1.2 路面

スペシャルステージの路面はグラベル(約 97%)、一部アスファルト(約 3%)
LEG1 : グラベル 70.94km アスファルト 3.72km
LEG2 : グラベル 33.04km アスファルト 0km

1.3 全 SS の距離及び総走行距離

SS 距離 : 107.70km 総走行距離 : 874.06km
レグの数 : 2 セクションの数 : 5 SS の数 : 12

2 大会概要及び組織

格式: 2020 FIA International Rally
ラリーの名称: RALLY HOKKAIDO
日程: 2020 年 9 月 12 日(土曜日)~13 日(日曜日)
開催場所: 北海道十勝地方

2.1 FIA(世界自動車連盟)及び JAF(日本自動車連盟)の公認番号
JAF 公認 No. : TBA 発行日 : TBA

2.2 オーガナイザー(主催者)

AG.メンバーズスポーツクラブ北海道(JAF 公認クラブ No.01001)
〒003-0022 北海道札幌市白石区南郷 19 丁目南 4-9
TEL: 011-864-2003
FAX: 011-864-1182
E-mail: info@rally-hokkaido.com
Website: www.rally-hokkaido.com

2.3 大会組織委員会

組織委員長	田畑 邦博
副組織委員長	槇田 龍史
組織委員	米澤 章
組織委員	小池 治郎

2.4 審査委員会

審査委員長	藤原 篤志
審査委員	恒松 雅彦

2.5 競技役員

競技長(COC)	槇田 龍史
競技長補佐	永井 真(リザルト担当)
競技長補佐	若松 勝仁(コース担当)
技術委員長	石川 和男
選手リレーション役員(CRO)	嘉屋 賢二
メディアオフィサー	河野 功
救急委員長	米澤 章
医師団長	野田 健
セクレタリー	新井野美恵子
サービスパークコーディネーター	酒井 紀之
リグループコーディネーター	西尾 雄一
競技会事務局長	小池 治郎

2.6 ラリーHQの住所及び連絡先

2.6.1 ラリー北海道HQ

(2020年9月10日(木曜日)~13日(日曜日))

場所: 明治北海道十勝オーバル旧管理棟

住所: 〒080-0856 北海道帯広市南町南7線56番地7

TEL: TBA

FAX: TBA

2.6.2 ラリー北海道大会事務局

〒003-0022 北海道札幌市白石区南郷19丁目南4-9 邦明ビル

TEL: 011-864-2003

FAX: 011-864-1182

E-mail: info@rally-hokkaido.com

Website: www.rally-hokkaido.com

3 プログラム

3.1 大会開始前のスケジュール

エントリー受付開始	2020年07月14日(火) 10時00分
メディア登録申請開始	2020年07月14日(火) 10時00分
ヘリコプター登録締切	2020年07月14日(火) 18時00分
エントリー締切	2020年08月14日(金) 18時00分
備品およびパスの追加注文締切	2020年08月14日(金) 18時00分
メディア登録申請締切	2020年08月14日(金) 18時00分

シードエントリーリストの発行	2020年08月27日(木)10時00分
サービスパークレイアウト およびサービスパークスペースの公示	2020年08月31日(月)18時00分
ロードブックおよびルートマップの発行 (ロードブックおよびルートマップの発行は関係者に限定する)	2020年09月06日(日)10時00分
サービスパークへのコンテナ搬入	2020年09月09日(水)13時00分
各チームへのサービスパークオープン	2020年09月10日(木)11時00分

3.2 大会期間中のスケジュール

公式掲示板設置

場所: ラリーHQ (北海道明治十勝オーバル管理棟)
日時: 2020年09月10日(木)13時00分～

車検スケジュールの公示

場所: 公式掲示板(ラリーHQ)
日時: 2020年09月10日(木)13時00分

レッキ受付および参加確認受付・サービス受付

場所: 北愛国サービスパーク(北愛国交流広場)
住所: 帯広市愛国町10
日時: 2020年09月10日(木)16時00分～18時00分
2020年09月11日(金)14時00分～16時00分

ラリーHQ 開設時間

日時: 2020年09月10日(木)13時00分～18時00分
2020年09月11日(金)06時10分～20時00分
2020年09月12日(土)05時30分～21時30分
2020年09月13日(日)04時30分～17時30分

レッキスケジュール

日時: 2020年09月10日(金)06時40分～15時30分
レッキスケジュールは、付則2を参照のこと

メディアセンター開設時間

日時: 2020年09月10日(木)13時00分～18時00分
2020年09月11日(金)08時30分～20時00分
2020年09月12日(土)08時30分～20時00分
2020年09月13日(日)07時30分～17時30分

メディア受付

場所: メディアセンター (ラリーHQ)
日時: 2020年09月10日(木)13時00分～18時00分
2020年09月11日(金)08時30分～17時00分

公式車両検査・マーキング・シーリング

場所： 北愛国サービスパーク(北愛国交流広場)

日時： 2020年09月11日(金) 13時00分～18時00分

レグ1スタートリストの公示

場所： 公式掲示板

日時： 2020年09月11日(金) 19時30分

ラリースタート

場所： 北愛国サービスパーク

日時： 2020年09月12日(土) 06時00分～

レグ1フィニッシュ

場所： 北愛国サービスパーク

日時： 2020年09月12日(土) 18時09分～

レグ2スタートリストの公示

場所： 公式掲示板

日時： 2020年09月12日(土) 20時30分

レグ2スタート

場所： 北愛国サービスパーク

日時： 2020年09月13日(日) 5時00分

ラリーフィニッシュ及び暫定表彰式

場所： 北愛国サービスパーク

日時： 2020年09月13日(日) 14時47分～

再車検

場所： 北愛国サービスパーク

日時： 2020年09月13日(日) 15時30分～

暫定結果公示

場所： 公式掲示板

日時： 2020年09月13日(日) 16時30分(予定)

最終結果公示 (抗議がない場合)

場所： 公式掲示板

日時： 2020年09月13日(日) 17時00分(予定)

4 参加申込

4.1 参加申込受付期間

受付開始： 2020年07月14日(火) 10時00分

受付締切日： 2020年08月14日(金) 18時00分

4.2 参加申込方法

RALLY HOKKAIDO に参加を希望する場合は、参加申込書に正しく記入し、2020 年 08 月 14 日(金) 18 時 00 分までに大会事務局宛に必着のこと。

ラリー北海道大会事務局

〒003-0022 北海道札幌市白石区南郷通 19 丁目南 4-9

TEL: 011-864-2003

FAX: 011-864-1182

E-mail: entry@rally-hokkaido.com

参加申込書を FAX または e メールで送付する場合、その原本はエントリー締切日から遅くとも 1 週間以内に大会事務局に到着しなければならない。

海外で発給されたライセンスの保持者は、その国の ASN からの許可書を受け取るか、参加申込書に ASN の確認印を得、オーガナイザーに提示しなければならない。

4.3 エントリーの台数及びクラス

4.3.1 エントリー台数

上限は、全日本ラリー選手権クラスを含め 90 台とする。

オーガナイザーは FIA 国際モータースポーツ競技規則 3.14.1 条に従って、エントリーを拒否する場合がある。オーガナイザーはエントリー締切後 2 日以内に不受理となったエントリーを通知する。また、参加申込台数がエントリーの上限を上回った場合、オーガナイザーはエントリーを拒否する権限を有する。

4.3.2 クラス

参加可能な車両は 2020 年 FIA 地域ラリー競技規則 12 条及び 2020 年 FIA 地域ラリー競技規則 V4(APRC)の 12 条に適合する車両であり、車両クラスは 2020 年 FIA 地域ラリー競技規則 12.1 条に示される。また、2020 年 FIA 地域ラリー競技規則 12.3.6 条および同規則 V4(APRC)12.3 条に示される、ASN(JAF)により承認を受けた車両も参加する事ができる。

4.4 エントリー料金

4.4.1 エントリー料金

オーガナイザーによって提示された任意の広告掲示: 230,000 円

オーガナイザーによって提示された任意の広告無し: 330,000 円

4.4.2 エントリー費に含まれるもの

- ロードブック ● ルートマップ ● 公式プログラム
- 競技者パス ● サービスクルーパス ● サービス車両通行証
- サービスパークスペース ● レッキセット

4.5 エントリー料金の支払方法

エントリー料金は、以下の預金口座に銀行振込によって支払うこと。

銀行名: 北海道銀行

支店名: 流通センター前支店

口座番号: 普通預金 1064661

口座名義: ラリー北海道大会組織委員会

支払いは日本円のみとし、すべての送金手数料は参加者負担とする。小切手は不可。そのエントリーの申請は、エントリーフィーの総額を入金、またはその競技者の ASN より発行されている受領書が添付されている場合のみ受付されるものとする。

4.6 エントリー料金の返金

エントリー料金は次の場合、全額返金される。

(a) エントリーが受理されなかった場合

(b) ラリーが開催されなかった場合

オーガナイザーは、不可抗力(各自の ASN により正当に証明された場合)により出走できなくなった参加者にエントリー料金の 50% を返金する。

5 保険

全ての競技参加車両は自賠責保険及びラリー競技に有効な任意の対人対物保険へ加入しなければならない。競技車とクルーメンバーはオーガナイザーの用意する以下の内容で担保させる保険に加入する事ができる。加入料金は車種等により異なる。
(ドル表示は 1 米ドル=110 円の場合)

5.1 スペシャルステージ

スペシャルステージ観客用保険:

1) 死亡: 最大 100,000,000 円(約 909,000 米ドル)

2) 入院: 7,500 円(約 68 米ドル)/1 日
(事故日より最大 180 日を限度とする)

3) 通院: 5,000 円(約 45 米ドル)/1 日
(事故日より 180 日以内の通院について、最大 90 日を限度とする)

5.2 ロードセクション

ロードセクション第三者対人対物保険:

1) 対人: 最大無制限

2) 対物: 最大 5,000,000 円(約 45,500 米ドル)
(スペシャルステージ含む)

3) 搭乗者: 最大 5,000,000 円(約 45,500 米ドル)

※入院は事故日より 180 日を限度とする。

※通院は事故日より 180 日以内、最大 90 日を限度とする。

オーガナイザーの用意する保険はレグ 1 のスタート時点からフィニッシュまで、もしくは完全なりタイヤ、失格までを有効とする。デイ離脱して再出走した車両は完全なりタイヤとはみなされない。たとえオーガナイザーの発行するプレートを付けていても、すべてのサービス用車両は本競技会の正式な競技車とは認められず、オーガナイザーの用意した保険の対象とはならない。

※日本国内登録車両もラリー競技に有効な任意の対人対物保険へ加入しなければならない。各自の保険と上記の保険を重複して加入することは出来ない。

※詳細は大会事務局まで問合せすること。チーム員及びサービス員は、下記の保険に実費にて加入することが出来る。

クルー以外のチーム関係者損害保険:

1) 死亡: 最大 10,000,000 円(約 90,900 米ドル)

2)入院: 5,000 円(約 45 米ドル)/1 日

保険掛金 1 名/1 口のみ 550 円(約 5 米ドル) : (1 週間有効)

※入院・通院の日数の上限は事故日より 180 日以内で、入通院合計で 180 日を限度とする。

6 広告及びゼッケン

6.1 ウインドウ

屋根を含む車体への広告が許される。但し、車両のフロントウィンドウ上部の広告は日本国外登録車両のみ許される。広告のサイズは、フロントウィンドウは上部より高さ 10cm、リヤウィンドウは上端部または下端部より高さ 8cm を超えないものとする。

6.2 任意広告

オーガナイザーの任意広告を受け入れる参加者は付則 4 に従って広告スペースを確保しなければならない。

6.3 アルコール及び煙草の広告

日本国内において、ラリーカー及びユニフォームに対する広告に制限は特にない。煙草や酒類に関する場合も同様とする。

6.4 ラリープレート及びゼッケン

オーガナイザーは各クルーに対し 2020 年 FIA 地域ラリー競技規則 27 条および 28 条に従いラリープレートとゼッケンパネル一式を支給する。これらは付則 4 に従って車両に取付けなければならない。これらは公式車検までに取り付けなければならない。ラリー期間中確認しやすいように保持しなければならない。これに違反した場合は罰金 55,000 円を科す。

7 タイヤ

国際クラスはタイヤの使用本数制限を行わない。タイヤマーキングは行わない。

8 燃料

本大会では有鉛ガソリンは使用出来ない。燃料内の鉛の含有検査方法は JIS K2255 である。給油は FIA 燃料の他、ロードブックにて示されるオーガナイザー指定のガソリンスタンドにて提供されるポンプ燃料の使用が認められる。

8.1 燃料のオーダー

FIA 燃料を使用する場合は、FIA 国際モータースポーツ競技規則の付則 J 項 252.9 条に適合した FIA 燃料の使用が認められる。その場合参加者は各自で手配し、本規則書 8.3 条に示すオーガナイザーが指定した場所まで燃料を持参しなければならない。ポンプ燃料については事前オーダーの必要はない。

8.2 燃料注文の締め切り

エントリー締め切りまでにエントリー用紙に FIA 燃料を使用するかポンプ燃料を使用するかを記載し提出すること。

8.3 給油場所

ラリー中の給油は、FIA 燃料・ポンプ燃料のいずれも、ロードブックに示されるオーガナイザー指定ガソリンスタンドにおいてのみ行う事ができる。なお、ゼッケン番号により異なるガソリンスタンドが割り当てられる場合がある。

指定スタンド

Leg1:

- ・石橋石油 陸別店(Shell) 住所：陸別町字陸別東 1 条 1-7
- ・YS ヤマショウ 足寄店(ENEOS) 住所：足寄町南 6 条 1 丁目 22
- ・熱源帯広 足寄店(ENEOS) 住所：足寄町南 4 条 1 丁目 2

Leg2:

- ・YS ヤマショウ 足寄店(ENEOS) 住所：足寄町南 6 条 1 丁目 22
- ・熱源帯広 足寄店(ENEOS) 住所：足寄町南 4 条 1 丁目 2

8.4 公式車検後の給油について

ラリー前公式車検終了後からラリースタートまでの間、一般燃料を使用する参加者の給油は、下記指定スタンドのみで行う事ができる。

指定スタンド

- スーパーピット 中央店(ENEOS) 住所：帯広市西 8 条南 9 丁目 10
- スーパーピット 緑ヶ丘店(ENEOS) 住所：帯広市西 8 条南 17 丁目 4

9 レッキ

9.1 レッキ受付手続き

9.1.1 レッキに参加する全てのドライバーはレッキ開始の前にレッキ車両を登録しなければならない。登録の際、各クルーがレッキサインカード及び車両識別カード(パス)を受取ること。

9.1.2 スケジュール

レッキスケジュールの詳細については付則 2 に従うこと。

9.2 クルーの厳守事項

9.2.1 レッキの使用車両

レッキに使用する車両は、量産車であること。

9.2.2 レッキ用タイヤ

レッキに競技用タイヤを使用する場合は 5 分山以下のタイヤのみ許される。エンジンオイルパンを保護するアンダーガードを装着していない車両については、その限りではない。

9.2.3 各クルーは、レッキの間、左のリアサイドウィンドウに車両識別カード(パス)を貼付しなければならない。このパスは各スペシャルステージにおいて 2 回通過するのに有効であり、レッキ用車両に常に貼付されなければならない。また、各スペシャルステージのスタートのオフィシャルによって、チェックを受けなければならない。

9.2.4 各クルーは、各スペシャルステージを2回走行することができる。但し、同じ区間を重複使用するスペシャルステージは1つのステージとして1ヶ所で2回の走行とする。

9.3 レッキ車両にトラッキング装置は使用しない。

9.4 交通規則

9.4.1 レッキの間、競技者は交通法規を遵守しなければならない、さらに特別規則や公式通知で通知されるオーガナイザーのいかなる指示にも従わなければならない。いかなる場合も、他の道路使用者の安全と権利を尊重しなければならない。オフィシャルはレッキのルート上で競技車の動作を目視または計測機器、写真、ビデオによって監視することがある。すべての違反は大会審査委員会に報告され、失格を上限とする罰則を科す場合がある。

9.4.2 レッキ中スペシャルステージおよびすべての道路において法定速度を超えてはならない。これに違反した場合は2020年FIA地域ラリー競技規則34.2条にしたがう罰則を科する。

10 参加確認

10.1 必要(提出)書類

- a) エントラントライセンス
- b) ドライバーとコ・ドライバーのライセンス
 - 競技ライセンス
 - 運転免許証

※ドライバーおよびコ・ドライバーは日本での運転に有効な運転許可証が必要
- c) ドライバーとコ・ドライバーのパスポート又は身分証明書(海外のライセンス保持者)
- d) ASN発行の競技参加許可書、またはASNの確認印を得た参加申込書(海外のライセンス保持者のみ)
- e) エントリーフォームの記入漏れ確認
- f) 自賠償保険証書、ラリー保険証
- g) 車検証。海外登録の車両は当該車両登録国が発行するカルネの証明書
※FIA(AIT)以外のカルネによる海外登録車両は参加できない。

10.2 参加確認日程

場所: 北愛国サービスパーク(北愛国交流広場)
日時: 2020年09月10日(木) 16時00分~18時00分
2020年09月11日(金) 14時00分~16時00分

11 公式車両検査・マーキング及びシーリング、安全器材

11.1 公式車両検査の場所と日程

場所: 北愛国サービスパーク
日時: 2020年09月11日(金) 13時00分~18時00分

競技車両は、2020年09月10日(木)13時00分に公式掲示板にコミュニケーションとして発表される車検スケジュールに従って、車検を受けなければならない。

すべての車両のギアボックスとデフおよび予備のギアボックスとデフのマーキング、すべてのターボチャージャー付車両のターボチャージャーのシーリングは公式車両検査と同時に進められる。

11.2 マッドフラップ

競技車両にはFIA国際モータースポーツ競技規則J項252.7.7条に従ったマッドフラップを取り付けることができる。

11.3 ウインドウ／ネット

リアサイドウィンドウ、リヤウィンドウとサンフルに対してのみ銀色または着色フィルムの使用を認める。ただし、FIA 国際モータースポーツ競技規則J項253.11条に従うこと。

11.4 クルーの安全器材

クルーは、FIA国際モータースポーツ競技規則L項第3章に従ってホロモゲーションを受けたヘルメット、他の全てに置いてもホロモゲーションを受けた安全な衣類と器材を装着しなければならない。

11.5 騒音レベル

FIAカルネで一時輸入された車両は登録国の基準を満たす騒音レベル以下でなければならない。日本国内登録の車両は道路運送車両法の保安基準を満たす騒音レベル以下でなければならない。

11.6 国内の特別条件

無線機の使用は認められる。但し、使用を希望する場合は、少なくとも3ヶ月前までに大会競技事務局に申し出て許可を受けること。

11.7 車載カメラの取り付け

車載カメラを取り付ける場合はFIA地域ラリー競技規則18.1条に従い、車体の中側・外側を問わず公式車両検査までに取り付けられていなければならない。公式車検時に車検員により許可ステッカーが貼付けされる。許可の無いカメラでの撮影を禁止する。また、このカメラで撮影された映像の著作権はオーガナイザーに帰する。参加者はオーガナイザーより画像の提出を求められる場合がある。

11.8 燃料タンク

本大会ではFIA公認安全タンク以外に、メーカーラインオフ状態の純正燃料タンクの使用を認める。

12 ラリーの進行

12.1 セレモニアルスタートの進行と手順

セレモニアルスタートは行わない。

12.2 暫定表彰式

暫定表彰式は北愛国サービスパークで行なわれる。

12.3 アーリーチェックイン

3A, 3C, 6A, 6C, 8A, 8C, 10A, 10C, 12A, 12BのTCは早着減点の対象としない。但し、全ての区間と同様に道路交通法を遵守すること。

12.4 スーパースペシャルステージについて

スーパースペシャルステージは設定しない。

12.5 その他の事項およびプロモーション行事

12.5.1 タイムカードの交換

タイムカードは各セクションの最終TCにて回収され、各セクションの最初のTCにて新たなタイムカードがオフィシャルによって手渡される。

12.5.2 スペシャルステージのスタートシグナル

スペシャルステージのスタート合図に電気式カウントダウンシステムを使用する。また、このシステムに同調したフライングチェックシステムを使用する。スタート信号表示の説明は、付則6を参照のこと。システム故障の場合は、2020年FIA 地域ラリー競技規則48.3条に従ったスタート方法とする。

12.5.3 スタート間隔

基本的にスタート順はスタートリストに従い行う。オーガナイザーが認めた車両は、Leg1を2分間隔でスタートする。その他の車両は1分間隔とする。

12.6 オフィシャルタイム

全日程を通して使用する基準時刻は日本標準時刻を使用する。(GMT+9 時間)

13 オフィシャルの識別

ポストチーフおよびマーシャルは以下の服装により識別される。

ポストチーフ	青色のタバードに白文字
ポストマーシャル	オレンジ色のタバードに白文字
スペシャルステージコマンダー	緑色のタバードに黄色文字
SOS ラジオマーシャル	黄色のタバードに黒マーク
チーフスペクテーターマーシャル	赤色のタバードに黄色文字
スペクテーターセーフティマーシャル	赤色のタバードに白文字
セーフティマーシャル	赤色のタバードに白文字
ドクター	緑色のタバードに白文字
メディカル要員	緑色のタバードに白十字
選手リレーション役員(CRO)	黄色のタバードに黒文字
技術委員	黒色のタバードに黄色文字
その他のオフィシャル	オフィシャルウエア (ロゴマーク及び OFFICIAL の文字入り)

14 賞典

表彰式

場所: 北愛国サービスパーク

日時: 2020年09月13日(日) 13時35分～

総合成績(国際クラス)

- 第1位ドライバーとコ・ドライバーにトロフィー、副賞
- 第2位ドライバーとコ・ドライバーにトロフィー、副賞
- 第3位ドライバーとコ・ドライバーにトロフィー、副賞

クラス表彰

各クラス1位ドライバーとコ・ドライバーにトロフィー、副賞

15 再車検及び抗議

15.1 再車検

クルーまたはチームを代表する者はメカニックと共に再車検に立会わなければならない。

場所: 北愛国サービスパーク

日時: 2020年09月13日(日) 15時30分～

15.2 抗議料金

FIAへの抗議料金は、1,000ユーロ(又はその日の為替レートでのUSドルでの相当額)とし、現金で納付しなければならない。(参照: 2020FIA 地域ラリー競技規則 65.2条)

抗議が車両のパーツを明白に指定し、その取り外しや再取り付けを必要とする場合、FIAテクニカルデリゲート/技術委員長の提案を基に審査委員会が指定する追加の抗議料金を納付しなければならない。この追加の料金はオーガナイザーに対して1時間以内に現金または銀行送金にて納付しなければならない。

抗議及び申告については、2020年FIA 地域ラリー競技規則 65条を参照する事。

15.3 控訴料金

FIAへの国際控訴料金は、3,000ユーロである。

16 新型コロナウイルス(Covid-19)感染予防対策

16.1 特別処置

- 選手がエントリー申し込み後にCovid-19に罹患した場合、罹患が疑われるため参加を辞退する場合、またはサービスパーク入場時の検温等の体調確認で入場できなかった場合、本規則書4.4.1条のエントリー費は全額返金する。
サービス会場入場者管理の為、選手以外のチーム員は全員、事前にサービスクルー登録またはチーム員登録を行わなければならない。サービスパーク入場の際、車両バスおよび車両に搭乗している全員のパスが必要です。会場内では常にパスを身につけること。

16.2 予防対策

- サービスパーク入口で検温等の体調確認を行い、感染が疑われる場合は入場できないことがあります。
- 会場内(車外)ではマスクを着用すること。

- ・ソーシャルディスタンスを保って行動すること。
- ・会場入場者は会場入口にて、北海道が運営する「北海道コロナ通知システム」に登録して下さい。
- ・主催者が指示する Covid-19 感染予防に関する各種対策を守った行動をすること。

付則 1 アイテナリー

本大会は、新型コロナウイルス(COVID-19)感染拡大防止対策として、無観客で開催するが、沿道に観戦者が集まる事を防止するため、アイテナリー及びルートマップは関係者のみに公開する。

参戦予定チームなどは、下記アドレスより大会事務局にフォームを送信する事。大会事務局よりアイテナリー、ルートマップ及びレッキスケジュールを送信いたします。

これにより得たアイテナリー、ルートマップ及びレッキスケジュールを一般に公開しない事。

https://www.rally-hokkaido.com/jp/?page_id=10025

付則 2 レッキスケジュール

本大会は、新型コロナウイルス(COVID-19)感染拡大防止対策として、無観客で開催するが、沿道に観戦者が集まる事を防止するため、レッキスケジュールは関係者のみに公開する。

参戦予定チームなどは、上記(付則 1)に記載のアドレスより大会事務局にフォームを送信する事。大会事務局よりアイテナリー及びルートマップと一緒に送信いたします。

これにより得たアイテナリー、ルートマップ及びレッキスケジュールを一般に公開しない事。

付則 3 CRO の氏名、写真及び行動予定



嘉屋 賢二

Mobile: 090-8372-6889

Email: cro@rally-hokkaido.com

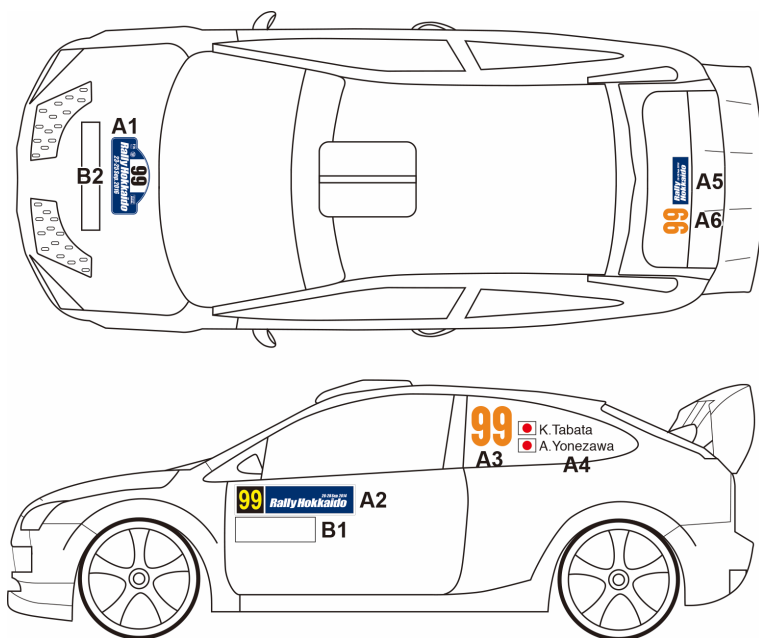
コンペティター・リレーションズ・オフィサーの行動スケジュール

下記のスケジュールの他に携帯電話によりラリー中はいつでも連絡をとることができる。

9月10日(木) 参加確認 (サービスパーク)	時間 16:00-18:00
9月11日(金) 公式車検場	13:00-18:00
9月12日(土) スタートエリア(TC1C) 陸別サービス	05:50-08:00 12:50-15:30
9月13日(日) サービスパーク フィニッシュエリア	05:00-07:00 14:30-16:30

* 行動予定は変更になる場合があります。

付則 4 広告・ゼッケン



以下のラリープレート、ゼッケン、広告ステッカーはオーガナイザーにより用意される (A4 を除く)。それらは上記の図の通り貼付されなければならない。

- A1 ボンネットに幅 43cm X 高さ 21.5cm のラリープレート 1 枚
- A2 両側フロントドアパネルに幅 67cm X 高さ 17cm (ドアゼッケン番号入り) のドアプレート を各 1 枚。ゼッケン側を前にして窓枠に対し平行に貼付け。窓枠下端からゼッケン上端の間は 7~10cm 空ける。
- A3 左右リアサイドウィンドウの上部に高さ 20cm のゼッケン番号。
- A4 リアの両サイドウィンドウのゼッケン番号の付近にドライバー(両サイドとも上に配置)とコ・ドライバーの名前とライセンスを取得した ASN の国旗。名のイニシャルと苗字の頭文字を大文字で残りを小文字で示す事(フォントは白のヘルベチカ)。高さ 6cm(大文字)で線幅を 1.0cm にする。
(A4 は各自で用意し、2020 年 FIA 地域ラリー競技規則 28 条に従って貼付ける事。オーガナイザーから配布はしない)
- A5 リアウィンドウの中央底部に幅 30cm X 高さ 10cm のリアプレート 1 枚。
- A6 リアプレートに並べて高さ 14cm のゼッケン番号を貼付ける。

- B1 オーガナイザーのオプション広告: TBA (幅 25cm X 高さ 15cm、左右 2 枚)
- B2 オーガナイザーのオプション広告: TBA (幅 60cm X 高さ 10cm)

付則 5 ドライバーのレーシングスーツ、ヘルメットその他安全装備に関する FIA 国際スポーツ規約付則 L 項からの抜粋

コンペティターは FIA 国際スポーツ規約付則 L 項第 3 章のドライバーの装備を確認すること。関連するテクニカルリストの更新や変更の確認を強く推奨する。

1. ヘルメット

1.1 頭部拘束具（FHR）と併用する場合の標準規格

全てのクルーは以下の FIA 基準のいずれかに該当するヘルメットを着用しなければならない。

- 8858-2002 or 8858-2010 (テクニカルリスト No.41),
- 8859 (テクニカルリスト No.49),
- 8860-2004 or 8860-2010 (テクニカルリスト No.33),
- 8860-2018 or 8860-2018-ABP (テクニカルリスト No.69)

1.2 頭部拘束具（FHR）と併用しない場合の標準規格

該当せず

1.3 使用条件

1.4 改変

1.5 最大重量

1.6 装飾

2. 耐火衣料

全てのドライバー並びにコドライバーは FIA8856-2000 標準に適合したレーシングスーツ、グローブ（コドライバーについては任意）、長袖・長ズボンのアンダーウェア、バラクラバ、ソックス、シューズを着用すること。

3. 頭部拘束器具（FHR）

3.1（規定）

国際競技会においては、FIA8858 標準に適合するもの以外には、頭部や頸椎を保護を目的としてヘルメットに取り付ける装置の使用を禁ずる。ホモロゲーションを得た FHR システムは FIA テクニカルリスト No.29 に列挙する。HANS の襟部分の角度は水平から 60° 以上とする。

国際競技におけるドライバーとコドライバーには FIA 承認を受けた FHR システムの使用を必須とする。

3.2 使用条件

3.3 FIA 8858-2002、8858-2010、8859-2015、8860-2004、8860-2010、8860-2018 基準にて承認されたアイテムの適合性と、許可されている使用方法。

4. シートベルト

5. 装身具の着用

ボディピアスや金属製のネックチェーン形態の装飾具の着用は競技会中は禁止とし、スタート前にチェックが行われる場合がある。

注：大会当日に有効な最新版の英文原文が適用される。

付則 6 スタートシグナルのシーケンス

